プチワーク1：
問題の解決がマッチョになってしまう
アイディアがあまりに浮かばない（日本人はある程度は論理的に考えるのが得意）

ワーク１：遊園地でアイスのゴミがパーク上によく落ちています。このゴミを減らす方法を考えてみてください。
アイスの容器にデポジット制を設けて、最初から容器代を払い、返せばその容器代が返金されるという仕組みを作る。

ワーク２：スシローを再建しよう　顧客からの信頼を回復するにはどうしたらいいか？

１、有名人やインフルエンサーに食べに来てもらい、SNSなどで発信してもらって、スシローが安全安心の寿司を提供していることをアピールしてもらう。
２、会員制にして、過去にそういう悪いことをしていないか徹底管理する、または悪いことをしたときにすぐ追えるようにする。

最も印象に残った点：車の衝突事故を減らすために中央線をなくしたことで、ドライバーに注意を向けさせて事故を減らした点、物事を足して解決に導くのではなく引くことで解決したところ

感想：自分がやりたいことを先行しすぎて、ニーズのタイミングが頻繁にあるものに注力することを考えたことがなかったため、目から鱗でした。自分もWebの案件を取りたいと思ったときに、どのような案件に特化するか、これから徐々に考えていきたいと思います。また、解決方法を探すときに、不足しているものはないかということを普段考えがちだと思いました。むしろ今ある前提をまず疑うことから始めて、そこに必要性がなければなくしてみるという取り組みも改めて必要だと思いました。無闇になんでもある状態ではなくなぜそもそもそれが必要なのかということを常に考えていきたいと思います。